対話商流の時代

生産組合▶ TOKYO X豚 ◀流通組合

販売応援団を結成

東京都八王子市の食肉処理場に、養豚家が、ぶらり現れた。ブランド豚「TOKYO X（トウキョウエックス）」の生産者だ。前日に出荷した豚の枝肉を、自分の目で確認に来たという。「体型はまずまず。肉の締まりがちょっと弱いか」。枝肉を見るまなざしは、生産者というより食肉業者に近いものだった。

「TOKYO X」は、東京都が開発した中型の系統品種で、甘み豊かな霜降り肉が特徴だ。

「TOKYO X生産組合」（26戸）が、1997年から出荷を始めた。榎戸武司組合長（50）いわく「繁殖力が弱く難産。生育も歩留まりも悪い」という、農家泣かせの品種だ。それでも生産に取り組むのは「どんな品種にも負けない味が出せるから」と言い切る。

今でこそ有名な銘柄豚だが、スタートは順調ではなかった。食肉卸売会社ミートコンパニオン（東京都立川市）営業本部の植村光一郎部長は、最初の印象をこう表現する。「ひどい豚肉だ」。ロース芯（しん）が細く、赤肉が少なすぎる。プロの目に、商品価値はほぼゼロに映った。しかし、その肉を食べた瞬間に衝撃が走った。「うまみの次元が違う」

「商品力」を試食で確保

味にほれ込んだ植村部長はつてを生かし、高級食肉を扱う業者を中心に訪ね歩いた。有名百貨店、大手ホテル、老舗精肉店……。味にうるさい食肉担当者らの反応は良く、順調に販路が広がった。

しかし次第に、肉質、重量などそれぞれの使い道に応じた身勝手な注文を取引先が押し付けてくるようになる。「これでは高い品質を維持できない」。植村部長は、ブランド肉としての方向性を、販売側が統一する必要性を説いた。99年、販売業者らでつくる流通組合「TOKYO X-Association（アソシエーション）」が発足した。三越百貨店に専門店を構える二幸、人形町今半、生協やスーパーなど49企業210店舗が名を連ねる。植村部長が会長に就任した。

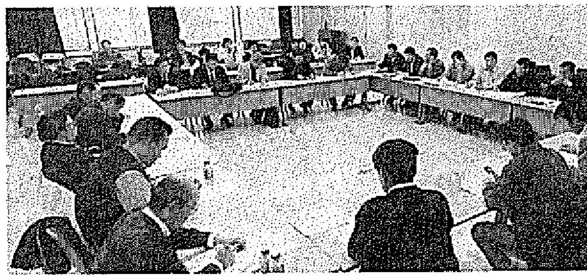
「TOKYO X」は繊細な品種で、一般の品種に比べゆったり飼養する（東京都町田市の中村畜産で）

肉質と価格 合意で決定

以来、生産組合は年に2、3回、流通組合と肉質検討会を開いている。すべてのメンバーが豚を出品し、枝肉の状態を確認して試食し合う。「赤肉量が足りない」「もう少し脂が乗った方がいいな」。意見を交わして商品価値の向上に努める。

流通組合と都の協力で、耳標による豚の個体管理も導入した。

体別の肥育記録と枝肉の成績を突き合わせることで、肥育管理を改善しやすくなった」。榎戸組合長は、流通業者との交流の成果を実感している。



流通組合の理事会で、生産者と流通業者が率直に意見を交わす（東京都内で）

難局打開へ 値上げ決断

取引価格も、流通組合との合意で決める。これまで生産組合が値上げを打診したこともあったが、流通組合が拒み、ずっと据え置きが続いた。

しかし高齢化により、右肩上がりだった出荷頭数は、06年度に7000頭と頭打ちになった。さらに、飼料価格の高騰が追い討ちとなる。「もうけが同じなら、普通の豚を育てる方が気楽でいい」という声も出る。養豚をやめるメンバーも出た。「もう持ちこたえられない」

記録的な猛暑が襲った今夏、ついに〝賃上げ闘争〟の、のろしを上げた。枝肉1キロ647円に67円の上乗せを、流通組合に求めた。

これを受けて9月4日、流通組合は臨時総会を開き値上げを決めた。農家だけにこれ以上、負担を押し付けてはいけないと、苦渋の決断だった。ただ、「店頭でロースが100グラム500円をゆうに超えてしまう」（流通組合）という意見を踏まえ、生産組合の要求よりやや低い、53円高とした。消費者離れは生産側も流通側も望まない。

総会では「（正肉で）7％の値上げは重過ぎる」と厳しい意見が噴出した。しかし、生産組合の中村豊副会長は「私たちの経営存続を左右する」と気迫を込めた。会場に反論を返す者はなかった。「値上げを可決いたします」。生産と流通が運命を一つにした瞬間だった。

（福井達之）

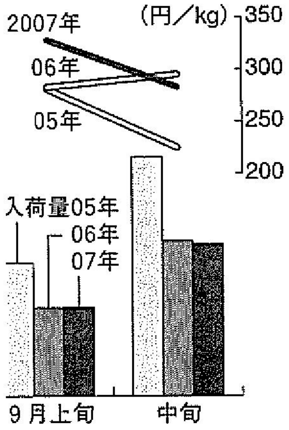
（随時掲載）

梨「二十世紀」好調

猛暑と良食味で消費増

大阪市場

大阪市中央卸売市場で梨「二十世紀」の販売が終盤を迎えているが、例年にない猛暑の影響で消費が順調に伸び、好調のまま販売を終える見通しとなった。9月1～20日までの1キロ平均価格が305円と、前年の5％高。2000年以降、9月の1キロ平均価格は300円を下回る



十世紀」の入荷量と価格
（大阪・本場）

育が心配されたが、8月の猛暑で玉肥大も良く、食味も向上したのが要因」と卸売会社。全農とっとりは、「8月末の棚卸し期に出荷調整をした成果が表れた。果実全般が少なかったことも価格を維持できた理由ではないか」と分析する。

玉流れも32玉中心で28玉の比率も高く、前年より半階級程度大玉となり、1玉単価が上がったことも平均単価を押し上げた。

玉158円が定番、特売で128円。100円売りはほとんどできていない」と仲卸業者。それでも、数量がかつてほど多くなかったことでスムーズな販売ができ
う。

鳥取産は月末に出荷を終える見
が、出荷量は前年
増の85万ケースに達す

ダー　小売価格

ISE（岐阜市）		（円）	（％）
阜	（特）	1,990	（—）
阜	（特、新）	2,050	（—）
阜	（特、新）	2,190	（—）
阜	（特、新）	1,990	（—）
阜	（新）	1,940	（—）
潟	（洗）	2,680	（同）
崎	（洗）	1,980	（同）
手	（特）	2,280	（15.0）
野	（特売）	1,880	（—）
本・天草	（新、特売）	1,980	（—）
）			
島	（特）	2,550	（同）
ヒカリ）			
島、新潟		2,580	（同）
潟		2,890	（同）

全国の農産物
卸市場を調

中

【北京時事】中国
省は24日、全国の大
規模都市のすべての
物卸売市場について
年末までに、各地農
局による各種品質検
実施対象に含める方
明らかにした。使用
農薬の品質、残留農
準に適合しているか
か、有機農産物の表
真偽などを徹底的に
ックする。

農業省によると、
全国676カ所の都
卸売市場のうち、検
制を確立している
79カ所で、比率は
にとどまる。今回の
は、世界的に高まる
食品の安全性への懸
背景に、全国規模で
質対策をアピールす
いがある。

会見した高鴻賓農
官によると、今年
から農産物卸売市場
中検査を始め、約
で、病死した豚の
性の強い農薬など
していた案件43
を摘発、10人を逮
6社の営業許可を
した。

農業省は、国家

環境がテー
都内にカフ

大地を守

こだわり農産物
サービスを展開し
大地を守る会が
も、東京都内に初
フェ「フードラボ
オーネ」をオープ
る。地球温暖化を